

# 「ココロ合せ♡チカラ合せ」 防災ネットワーク通信

あなたとご家族の生命を守る知見を備えましょう

2022(令和4)年11月1日／第52号

向日葵はわが街のシンボル



風早北部地域ふるさと協議会 編

## 断水になった！大変ダ！どうする？

大地震や台風通過直後(好天時)に、ライフライン供給が止まつたら、ガスや電気は普及まである程度辛抱できても、上水道(のどの渴きを我慢する)のは生死にかかわる重大事故になります。万が一の上水道(飲料水)供給停止に備え、備蓄すべき内容と給水所情報を理解しましょう。

まずは各家庭で人数分の飲料水の備蓄を必ず実行してください。具体的には一人当たり一日3ℓ×同居家族分×(少なくとも3日分)・出来れば1~2週間分を備えましょう。

4人家族の場合

一人あたり 3ℓ × 3日間 × 4人 = 36ℓ

水道水の汲み置きでも対応可能です。2~3日は保存可能です。

災害は突然襲ってくるものです!!  
大規模災害に備え「非常用飲料水」の備蓄をしましょう

断水時の応急給水場所は、裏面の「大津ヶ丘中学校」、「岩井水源地」、「手賀の杜一丁目ひだまりの公園」、「二松学舎大学柏キャンパス敷地内」の4カ所(十生活用水は風早北部小にも設置)です。給水車は被災時の救急指定病院宛てに優先的に派出のため、一般住民向けにはほぼ来ないものと考えてください。一人当たり3ℓ分の容器を持参し、マイカーでの来場は原則禁止ですので、台車やスーツケース等が水の運搬には便利です。給水所マップは最終頁をご覧ください。

詳しくは 柏市HP内の「いざというときのために飲料水の確保及び応急給水所の確認を！」で検索、参照してください。

# 断水を想定して皆さんに知っておいて頂きたいこと

(1) 応急給水所には自家用車では向かわないで  
お近くの給水所に来訪者向け駐車場はほぼありません。給水所付近での路上駐車も災害直後はご法度になります。原則徒歩でしか水をくみにはいけないと考えましょう。

駐車場を探している間に肝心の給水が出来なくなることを覚悟しましょう



(2) 給水タンクは持参しましょう

一人3ℓを目安に給水タンクは持参しましょう。  
現地には自家用車ではいけないので、運搬用に台車を各家庭で用意しましょう。大きめのスーツケースでの代用も可能です。



給水量は一人3ℓ×人数分



(3) ウチは地下水だから心配ない…は誤り

大地震で地層の水脈が変化し、井戸枯れが起きたり、液状化で当面飲み水に適さない地下水になります。電力や燃料が底について自家発電がないとくみ上げも出来なくなります。過度に地下水(井戸水)に頼らないよう、自宅で飲料水の備蓄を徹底しましょう。

